

みずほCustomer Desk Report 2017/04/21号(As of 2017/04/20)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.05 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.84	1.0715	116.62	0.9978	1.2780	0.7495
SYD-NY High	109.48	1.0778	117.81	0.9989	1.2847	0.7547
SYD-NY Low	108.73	1.0710	116.58	0.9941	1.2774	0.7493
NY 5:00 PM	109.32	1.0717	117.14	0.9988	1.2809	0.7527
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.255/10.755		△25RR	2.320	Yen Call Over	

	債券市場	日本2年債	-0.2190	▲0.9bp
NY DOW	20,578.71	174.22		
NASDAQ	5,916.78	53.74		
S&P	2,355.84	17.67		
日経平均	18,430.49	▲1.71		
TOPIX	1,472.81	1.39		
ソコ日経先物	18,620	185.00		
ロンドンFT	7,118.54	4.18		
DAX	12,027.32	10.87		
ハンセン指数	24,056.98	231.10		
上海総合	3,172.10	1.41		

	為替市況	USD/CNH	6.8845	▲0.0009
USDJPY 3M Vol	9.63	0.03%		
USDJPY 6M Vol	9.57	0.03%		
EURJPY 3M Vol	12.91	0.27%		
EURJPY 6M Vol	11.33	0.15%		

	商品市況	CRB指数	183.037	▲0.88
ドルインデックス			99.81	0.07
NY金			1,283.80	0.40
WTI			50.71	▲0.14
Dubai Spot			51.68	▲1.47

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月20日	08:50	日 対内・対外証券投資	-	-
	08:50	日 貿易収支	3月 ¥614.7B	¥608.0B
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	244K
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況感指数	4月 22.0	25.5
	21:35	欧 パウエルFRB理事 講演	-	-
	23:00	米 景気先行指数	3月 0.4%	0.2%
	23:00	欧 消費者信頼感・速報	4月 -3.6	-4.8

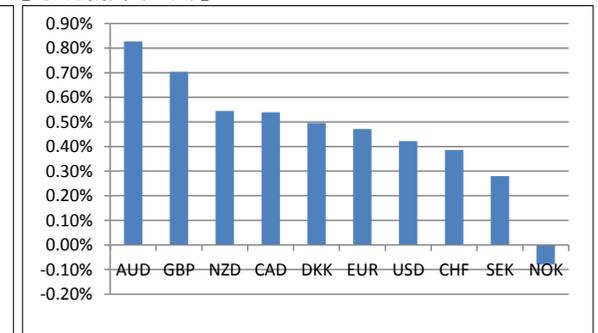
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月21日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	4月 58.0/55.5/56.8	58.3/55.6/57.1
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	4月 56.0/55.9/56.4	56.2/56.0/56.4
	17:30	英 小売売上高・除く自動車燃料(前月比/前年比)	3月 -0.5%/3.8%	1.3%/4.1%
	22:30	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	4月 53.8/53.2/-	53.3/52.8/53.0
	23:00	米 中古住宅販売件数	3月 5.60M	5.48M
4月23日	-	仏 フランス大統領選挙 第1回投票	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.70-109.70	1.0650-1.0800	116.00-117.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場はやや荒い値動きとなった。米失業保険申請件数やフィラデルフィア連銀景況感指数等、米経済指標は市場予想比弱いものの黒田日銀総裁よりQQE継続が表明されたことから109.45円まで上昇。フランスでの銃撃事件の報道に一時、円買いとなる場面が見られたものの、ムニエール米財務長官から「大型の税制改革に近づいている」とのコメントが出されるとドル円は109.48円まで再び上昇した。本日は、G20最終日、カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演、米製造業/非製造業PMI等が予定されているものの、週末のフランス大統領選を控えて様子見が強いことが見込まれ、109円台での方向感に欠ける値動きを予想する。

東京	東京時間時間オープン前に発表された本邦3月貿易収支は6,147億円の黒字(予想:6,080億円の黒字)と、ほぼ市場予想通りの内容にマーケットの反応は限定的。内訳を見ると、対米貿易収支は6,281億円の黒字となっており、前年同月比で黒字額が縮小する結果となった。かかる中、東京時間のドル円は108.84レベルでオープン。日経平均株価が堅調に推移する中、ドル円も買い優勢の展開となり、一時109円台に乗せる場面が見られたものの、同水準では上値の重さが意識され、すぐに108円台後半まで押し戻される展開。午後に入り、109円近辺で方向感に乏しい推移が続いていたが、東京時間引けにかけてややドル売り優勢の流れとなると108.82まで下落し、同水準で海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.82レベルでオープン。仏大統領選挙を巡る最新の世論調査で、マクロ候補が手堅く首位を維持しているとわかると安心感が広がリフランスを中心に株式市場が堅調。ドル円も若干ながら円安に推移、109.08レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.0726レベルでオープン。最新の仏大統領選挙世論調査の内容を背景に、ロンドン時間10時台に仏株が1%超上昇する局面では1.0770を上抜けるも、その後は一段落し、1.0746レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外市場のドル円は108円後半で底堅く推移し、109.08レベルでNYオープン。朝方発表された米経済指標はいずれも予想比軟調な内容となったが、市場の反応は限定的。その後FRBパウエル理事の「ボルカー・ルールは複雑すぎる、負担かける」との発言が報じられると、米金融規制緩和の期待が高まり、ドル円は109.20付近のストップを巻き込み109.40まで急騰。このレベルではドル売り意欲も強く、すぐに109円ちょうど近辺まで反落したが、黒田日銀総裁の「資産購入やマネーベース拡大のペースは当面維持」との発言に再び109円台半ばまで浮上。荒い値動きが続く中、ムニエール米財務長官の「近く(Very soon)大型税制改革プランを発表する。オマハケア改革の有無にかかわらず税制改革はやり遂げる」との発言を受けて、ドル円は高値となる109.48を付ける。その後、フランスで発砲事件が起こり警官の1人が射殺されたとの報道が伝わると、リスク回避の動きにドル円はやや軟化。米株が金融セクターを中心に150ドル超の上昇を見せる中、ドル円は109円台前半での底堅い推移が続き、結局109.32レベルでクローズした。一方ユーロドルは1.0746レベルでNYオープン。朝方は上値を試す動きに1.0777まで上昇。しかしロンドン時間高値で再び跳ね返されると1.07台半ばまで反落。その後フランスの発砲事件を受けてユーロ売りが強まり1.0715まで下落し、1.0717レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。